

イノベーターキャピタル、ノーベル・サステナビリティ・トラストと力を結合し、
今年の CleanEquity モナコ 2012 年へ

ロンドン、2012年2月1日。イノベーターキャピタル社は、3月28日から30日にかけて開催される CleanEquity モナコ 2012 年にノーベルサステナビリティ信託とモナコ公国と共に新興クリーンテックイベントを主催することを本日発表。

ノーベルサステナビリティトラストは、再生可能、持続可能なエネルギーのフィールド内の製品や手順の研究、開発、商業化と実装を促進するための明確なビジョンとグローバルな社会的責任を持つ、ノーベル家のメンバーが手がけたノーベル家のイニシアチブです。

イノベーターキャピタルの会長マンゴ・パーク氏は、「ノーベルサステナビリティトラストの明日のクリーン技術の探索への関与を歓迎します。グスタフ・ノーベル氏とその非常に熟達した家族の方々と協力して仕事ができることは特権であり名誉です。」とコメントしている。

モナコのアルベール殿下も、「ノーベルサステナビリティトラストが CleanEquity モナコを名指しして追加したことを心から歓迎し、緊密な協力関係を楽しみにしている」と宮殿から同時発表で述べている。

ノーベルサステナビリティトラストの会長、グスタフ・ノーベル氏は、「資金調達、専門知識、また市場リーチを確保するためのネットワークに関して最適な環境を持つクリーン技術革新を提供することは不可欠です。CleanEquity モナコは優れた早期持続の可能技術を紹介する社会的地位を得た会議であることを実証しています。我々が可能な限りどのような方法を用いてもグローバルな持続可能性との関連性を持つソリューションを持つものを支援するのは、我々のビジョンの重要な部分です。」と話している。

シヤヌー S. P. ヒンジユア女史が会長を務めるヒデユジヤ財団とヒンデユジヤグループの一員のイノベーターキャピタルが、クアルコム社の世界のワイヤレス電気充電部門を主導するクアルコムヘイロー、およびクラーク・ラングドン・パートナーズの最高重役サーチ会社とのコラボレーションを発表。

CleanEquity モナコ 2012 はまた、PR ニュースワイヤー（ニューヨーク）、コピントン&パーリング法律事務所（ワシントン DC）、アレン&キヤロン（ニューヨーク）&ソシエテ・デ・バンドウ（モナコ）とのコラボレーションからも恩恵を受けている。

イノベーターキャピタルとは、www.innovator-capital.com、イノベーター・キャピタルはロンドンに拠点を置くクリーンテックの専門家であり、ライフサイエンスの投資銀行。

CleanEquityモナコ2012とは、www.cleanequitymonaco.com、CleanEquityは世界中から新興クリーンテックテクノロジーを紹介する毎年恒例のイノベーションのみの会議。

ノーベルサステナビリティトラストとは、www.nobelsustainability.org、ノーベルサステナビリティトラストは、代替、再生可能エネルギーと持続可能なエネルギー源を社会のあらゆるメンバーに自由にアクセス可能とするため、世界に向けて取り組んでいる。

連絡先:

Tom Faggionato - CleanEquity会長

Innovator Capital Limited

+44 20 7297 6840

tom.faggionato@innovator-capital.com